

2019 年 3 月 27 日

## ユニアデックスと LTE-X 「プライベート LTE ソリューション」の開発に関する協業を発表 ～「LTE over IP (LTE 仮想化技術)」を活用した新たなネットワークサービスを提供～

ユニアデックス と LTE-X は、LTE-X の持つ独自のネットワーク技術「LTE over IP (LTE 仮想化技術)」によるプライベート LTE サービスと、ユニアデックスの持つ各種 ICT ソリューションを組み合わせ、「プライベート LTE (Long Term Evolution) ソリューション」の開発に向け、協業を開始します。  
両社は、今後マルチデバイス・マルチクラウド時代に最適な新たなソリューションの提供を目指します。

### 【背景】

企業ネットワークにおいては、クラウドやモバイルなど新たなプラットフォームを活用した IoT をはじめとする DX (デジタルトランスフォーメーション) による価値創出に期待が高まっています。

このような状況の中、Wi-Fi や VPN などの従来のネットワークソリューションのみでは、保有する端末の多様化や各種クラウドサービスの積極的利用において、柔軟性や安全性、運用性などの点で十分な役割を果たすことが難しくなってきました。

両社はこれらの課題に対応するため、プライベート LTE を活用した新たなネットワークソリューションの提供を目指し、協業を開始します。

### 【協業内容】

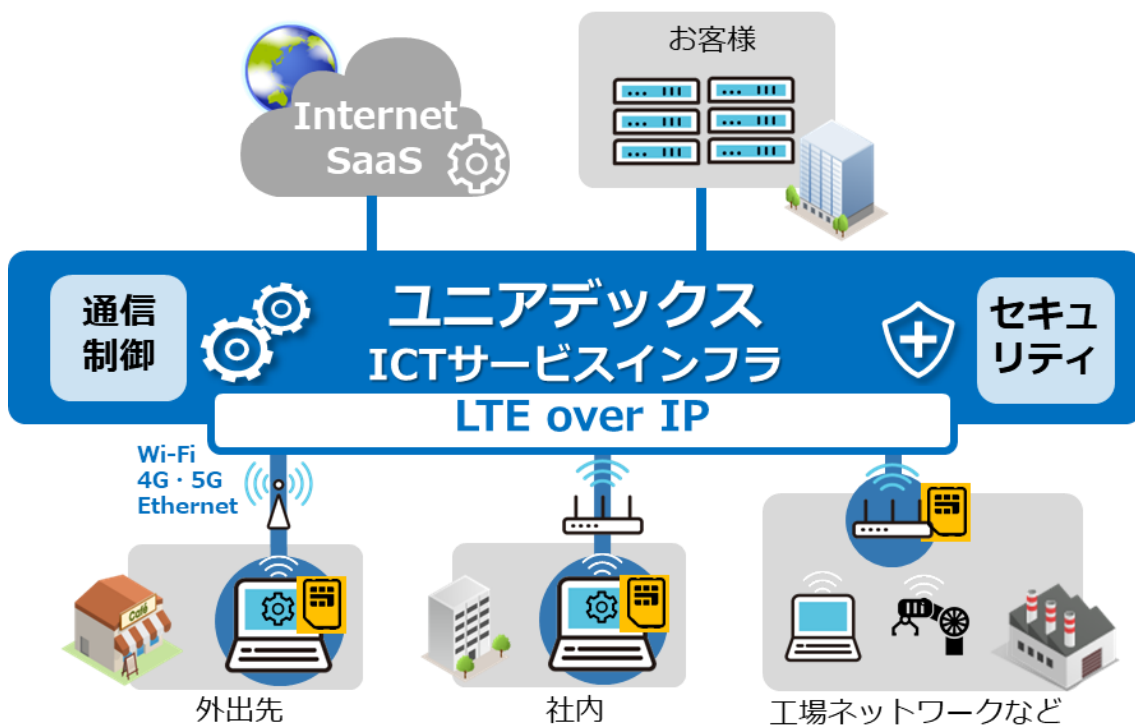
プライベート LTE とは、携帯電話サービスで使われている LTE 技術を企業・団体が自営、もしくは専用設備として利用するものです。現在、グローバル市場でも注目を集めており、第三者に干渉されないネットワークとして導入・普及が期待されています。

LTE-X が開発した「LTE over IP」は、プライベート LTE の構築に際し、ライセンスバンド<sup>(注)</sup>の取得の必要がなく、通常のインターネット (IP ネットワーク) 上でプライベート LTE の構築が可能です。

これにより、Wi-Fi やイーサネットなどの物理的な通信媒体に依存せず既存のインターネット上で仮想的なプライベート LTE の構築ができるため、ネットワークの新設や既設ネットワークの改修の必要がなく、コスト面や導入スピード面で大きなメリットがあります。

ユニアデックスは、2018 年度より DX ビジネスの取り組みを積極的に進めており、従来の IT インフラ (ICT 基盤の分析・評価・設計・構築・保守・運用まで) 全般にわたるノウハウと、今回の協業による新たなテクノロジーを連携・融合させることで、お客様の DX 戦略の実現を支援します。

■ソリューションイメージ



【今後の展開】

今後、両社は本協業を通じ、プライベート LTE サービスと、各種 ICT ソリューションやクラウドサービスを連携させることにより、マルチデバイス・マルチクラウド時代に最適なネットワークソリューションを開発・提供していきます。

以上

■ユニアデックスについて <https://www.uniadex.co.jp>

1997 年設立。日本ユニシスグループの「インフラトータルサービス」企業です。ICT 基盤構築・運用・保守、設備設計・工事などを、ベンダーを問わず高い顧客満足度で提供しています。データセンター、サーバー、ネットワーク、デバイスなどを統合的に取り扱い、ICT インテグレーション、システムマネジメント、ファシリティー、保守サポート、グローバル対応、クラウドフェデレーションサービスなどを軸に、多様なソリューションとサービスメニューで支援しています。さらに、製造業はじめとした IoT 関連サービスや IT インフラや IoT のデータに対して AI・機械学習を用いた分析や高度化などデジタルイノベーションに積極的に取り組んでいます。

■LTE-X について

株式会社 LTE-X (本社:東京都品川区 代表取締役 CEO:池田 武弘)は、株式会社ワイヤレスゲート (東証一部、証券コード: 9419) の連結グループ会社で、プライベートセキュアネットワーク事業を通じて法人向けに産業用の IoT 通信におけるセキュアかつ低コスト・大容量の仮想的ネットワークを提供しています。詳しくは、<https://www.lte-x.co.jp/> をご覧ください。

注: ライセンスバンド

利用にあたって無線局免許を必要とする周波数帯のことです。

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。